設置マニュアル

マイクロSDメモリカードの挿入方法

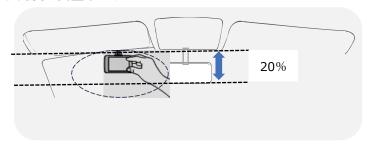


ブラケットを本体に取付

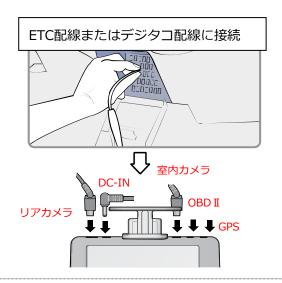
- 1 次の順に本体とブラケットを組付けます。
 - 右図のようにカメラ上段を合わせてブラケットを掛けます。
 - 2) ブラケットの爪が"カチッ"と音が出るまで押し込みます。



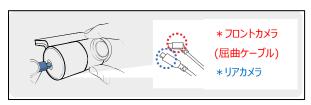
- 2 メモリカードスロットにマイクロSDカードを押し込んだ後、ブラケットの両面テープのカーバーを 外します。
- 3 本体を車の全面ガラス中央付近に付着しカメラ角度を調整します。



4 3線電源ケール(ACC赤、VCC黄色、-黒)を接続します。(ETC配線またはデジタコ配線) 接続ターミナルはACC電源がOFFになっても電流が流れるように接続します。 5 本体のDC-INスロットに電源ケーブルを接続します

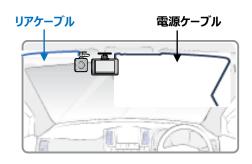


6 リアカメラの両面テープのカーバーを外して室内リアガラス中央にカメラを貼り付けます。



*リアカメラに接続ケーブルを接続するときには下図のように ケーブルが折れないように ご注意ください。

- 7 電源ケーブルとリアカメラ接続カメラ接続ケーブルを 車の天井とガラス の間に配線します。
 - * 注意事項:設置されているカーナビによってはGPS 受信感度と地デジの感度が落ちることがあります。 電源ケーブルとリアカメラ接続ケーブルを設置時に それぞれのケーブルを反対側に設置して下さい。 右図をご参考ください。



※駐車モードでは自動的にタイムラプス機能が適用されます。

-.タイムラプスモードは1秒に1フレームずつ撮影する方式で映像容量を最小化して長時間録画ができます。